

平成 24 年度 砂防学会講習会開催のお知らせ

(社)砂防学会 事業部会

砂防学会では、学会員の皆様の技術向上や最新技術の普及、情報交換を目的として、砂防学会誌の特集号をテーマに講習会を開催しています。本年度は、砂防学会誌 64 巻 6 号の特集「流域計測・空間情報解析の技術とその活用事例」がテーマです。

最近の流域調査では、従来の空中写真による地形判読や通常の地上計測に加え、航空レーザー計測データや高解像度の衛星画像を用いた解析技術が活用されるとともに、GIS が流域情報解析の必須ツールになりつつあります。

本講習会では、上記の学会誌に掲載された論文等の著者の方々に講師にお招きして、最新の流域計測技術や計測データの解析技術、また、従来から用いられている計測機器やセンサーの応用技術等についてご講演を頂きます。実施要領は下記の通りですので、ふるってご参加下さい。

1. 日 時

平成 24 年 12 月 5 日(水) 13:00～17:00

2. 会 場

砂防会館 別館シェーンバッハ・サボー 3 階「穂高」
会議室（東京都千代田区平河町 2-7-4）

3. 講師及び講演題目

テーマ「流域計測・空間情報解析の技術とその活用事例」

- ①船越 和也:熱赤外線センサーを用いた斜面の土壌水分の分布特性把握に関する研究
- ②横山 修:レーザー測量データを用いた岩盤クリーブ斜面の表面形状把握
- ③堀内 成郎:LP データを活用した土石流シミュレーションシステム「Hyper KANAKO」の開発
- ④小杉 賢一朗:赤外線リモートセンシングによる表層崩壊危険斜面抽出手法の検討
- ⑤中田 慎:航空レーザー計測データを用いた地形解析による表層土層厚の推定
- ⑥松田 悟:レーザー距離計を用いた山岳地での土砂生産量の簡易計測手法
- ⑦田畑 茂清:鋼製透過型えん堤の振動特性を利用した土石流検知システムの実用化

(敬称略)

4. 参加費

学会員 2,000 円 非学会員 3,000 円
(当日受付にてお支払い下さい)

5. 定 員

80 名

6. テキスト

テキストとして砂防学会誌 64 巻 6 号の特集を使用しますので、当日ご持参下さい。当該の砂防学会誌をお持ちでない場合は、当日受付で参加費とは別に販売いたしますので、ご購入をお願いします(砂防学会誌価格:学会員 1,000 円, 非学会員 2,000 円)。

7. 参加申込期限

平成 24 年 12 月 3 日(月)

申込者数が定員に達した場合には、その時点で申込みを終了いたします。

8. 参加申込方法

「平成 24 年度砂防学会講習会申込」のタイトルで、①氏名、②所属、③連絡先のメールアドレス(又は FAX 番号)、④一般会員・学生会員・非会員の区別を記載した E メールを下記の申込先宛に送付して下さい (E メールをお使いでない方は FAX でお申し込み下さい)。

●参加申込先 (事業部会担当)

(株)地圏総合コンサルタント 技術統括部
山下 伸太郎
E-mail: project-sabo@chiso-con.co.jp
TEL: 03-6311-5140 FAX: 03-5801-9211

※この講習会は平成 24 年度技術士継続教育 (CPD) プログラムの対象となっております。